

研究課題名	食道運動障害に対する経口内視鏡的筋層切開術が横隔膜脚収縮能および術後の胃食道逆流症に及ぼす影響の検討
研究の意義・目的	経口内視鏡的筋層切開術によって横隔膜の一部である横隔膜脚の収縮能が変化しているのか、またそれが術後の逆流性食道炎と関連があるのかを調査します。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2024年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	下記の方が対象となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>承認後～2022年9月の期間</li> <li>大阪市立大学医学部附属病院消化器内科において嚥下時の胸部つかえ感や胸痛、胸やけ、逆流症状など食道運動障害を疑う症状で受診し高解像度食道内圧検査（HRM）を受ける患者</li> <li>年齢20歳以上</li> </ul>
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、症状、既往歴、併存疾患、罹病期間、血液検査データ、上部消化管内視鏡検査画像、バリウム食道造影、高解像度食道内圧検査所見、手術記録】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院消化器内科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院消化器内科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 消化器内科学 研究責任者 沢田 明也
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 消化器内科学 (担当者氏名) 沢田 明也 電話番号：(06) 6645-3811